



③夫婦

人は神様よりはるかに劣る者ですが、神様の属性に似せて造られました。男性も女性も神様の荷姿に造られた同等の存在で、どちらも神様の栄光を反映して生きることが出来る存在です。神様はアダムとエバのふたりを祝福され、ふたりに地を治めるように仰せられました。

「神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして彼を創造し、男と女とに彼らを創造された。神は彼らを祝福された。神は彼らに仰せられた。『生めよ。ふえよ。地を満たせ。地を従えよ。海の魚、空の鳥、地をはうすべての生き物を支配せよ。』」創世記 1：27－28

創世記に人の創造は男性が先に造られ、女性が男性から造られたこと、女性が男性にとってふさわしい助け手として造られたことが記されています。名付ける者が名付けられる者より権威があるように、男性に権威が与えられました。夫の権威は妻を愛し導き、妻の従順は夫を愛し助けます。

「人が、ひとりであるのは良くない。私は彼のために、彼にふさわしい助け手を造ろう。…そこで神である主が、深い眠りをその人に下されたので彼は眠った。それで、彼のあばら骨を一つ取り、そのところの肉をふさがれた。こうして神である主は、人からとったあばら骨を、ひとりの女に造り上げ、その女を人のところに連れて来られた。人は言った。『これこそ、今や、私の骨からの骨、私の肉からの肉。これを女と名づけよう。これは男から取られたのだから。』」

創世記 2：18、21－23

